

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



東海道終点  
 京、ぎょう  
 逢坂山を越えればまもなく京都  
 長かつた旅路もここで終わり  
 三條大橋に上りついで  
 三條大橋に上りついで

東海道五十三次の終点、  
 三條大橋。木の欄干や優美球  
 が美しい。この橋は、広重に描  
 かれた姿にそっくりである。  
 花の都うしろ山重の絵の中  
 でも、橋の向こうにびこりと  
 家々が描かれてる。  
 現在も建物も立ち並んでる。  
 橋の東南端にあった高山  
 寺九郎銅像も三條駅の東に  
 移された。橋の西南に此元商  
 店会が近年建てられた。京  
 人形風の狛犬喜多像がかか  
 くて東海道をしのばせる。



京都には寺社・旧蹟が数多い。  
 三條大橋の約一、五キロ東には山朋や庭園・禪院などが  
 見ものの南禅寺。日本最大の山門をほじめ広大な建物が  
 佇ぶ。知恩院。平家神社。初参りにぎわう八坂神  
 社など、東山一帯にも名所が多い。  
 ・名物のうまさもの。  
 ・京みやげとして根強い人気があるのは、五色豆、八ッ橋  
 ・生八橋、味噌、味噌、干菓子、守り茶、ゆば、京昆布、  
 ・漬物、物七味、とうがらし。  
 ・琵琶湖疏水。用水水運などのために琵琶湖  
 ・見どころ。琵琶湖疏水。用水水運などのために琵琶湖  
 ・から引かれた水路で、明治期の大土木工事であった。  
 ・三條大橋では人を出迎える時には橋の両詰み、見送る時に  
 ・は東話めだこという。  
 ・五十三次の道中もここで終わり。まずは乾杯しよう。